

東北地方 3か月予報

(4月から6月までの天候見通し)

平成24年3月22日
仙台管区気象台発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

この期間の平均気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

4月 天気は数日の周期で変わるでしょう。東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

5月 天気は数日の周期で変わるでしょう。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

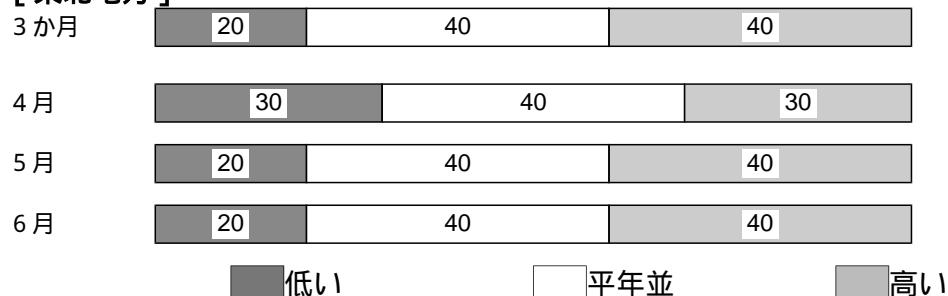
6月 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。

気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

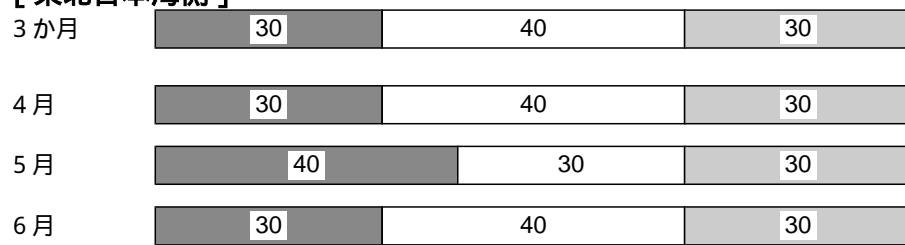
<<気温>>

[東北地方]

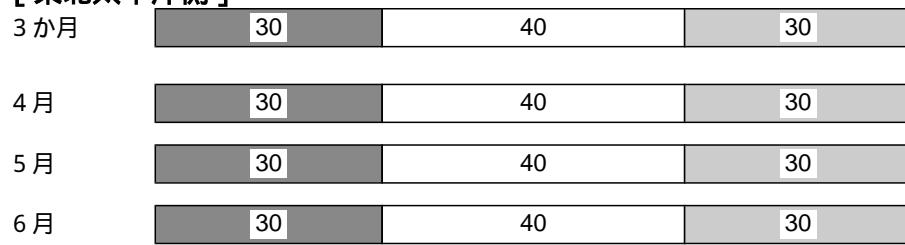


< < 降水量 > >

[東北日本海側]



[東北太平洋側]



 少ない

 平年並

 多い

< 次回発表予定等 >

1か月予報：毎週金曜日 14時30分 次回は3月23日

3か月予報：4月25日(水) 14時

4月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用ください。

最近の天候経過と新しい予測資料をふまえ暖候期の天候について検討しましたが、2月23日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1) 平年値(月・3か月平均気温、降水量、日照時間)

	気温()				降水量(mm)				日照時間(時間)			
	4月	5月	6月	4月~6月	4月	5月	6月	4月~6月	4月	5月	6月	4月~6月
青森	8.3	13.3	17.2	12.9	63.4	80.6	75.6	219.6	182.3	201.0	179.6	562.9
深浦	8.5	13.2	17.3	13.0	87.1	116.1	88.9	292.2	173.0	191.2	182.5	546.6
むつ	7.4	12.1	15.7	11.7	80.7	98.7	99.3	278.7	188.5	195.0	162.5	545.9
八戸	8.5	13.1	16.2	12.6	64.3	89.3	105.8	259.4	188.9	197.0	167.7	553.6
秋田	9.6	14.6	19.2	14.4	112.8	122.8	117.7	353.2	170.4	182.0	176.2	528.6
盛岡	8.6	14.0	18.3	13.6	87.5	102.7	110.1	300.3	173.7	185.4	154.7	513.8
大船渡	9.2	13.7	17.4	13.4	142.8	145.2	172.9	460.9	173.0	180.3	147.3	500.6
宮古	8.7	13.0	16.0	12.6	100.6	93.9	116.4	310.8	189.3	181.2	149.4	519.8
仙台	10.3	15.0	18.5	14.6	97.6	109.9	145.6	353.1	188.5	185.2	133.8	507.6
石巻	9.4	14.0	17.7	13.7	93.2	92.3	113.9	299.3	191.3	193.2	149.9	534.3
山形	10.1	15.7	19.8	15.2	68.4	75.4	110.5	254.3	176.1	191.5	158.8	526.4
新庄	8.5	14.4	18.9	13.9	96.3	104.7	127.2	328.3	156.4	170.4	156.0	482.0
酒田	10.2	15.3	19.6	15.0	102.4	121.4	120.7	344.4	172.4	191.2	178.6	542.2
福島	11.5	16.6	20.1	16.1	81.0	92.6	122.1	295.7	186.4	187.5	136.6	510.5
若松	10.0	15.7	20.1	15.3	64.3	80.0	110.8	255.1	172.7	193.6	161.9	528.1
白河	10.0	15.0	18.6	14.5	96.4	121.2	150.3	367.9	182.6	177.6	126.2	486.4
小名浜	11.3	15.2	18.4	14.9	125.3	142.0	148.7	416.0	188.8	188.6	142.1	519.5

欠測により平年値を求めるための資料年数(観測値のある年数)が各月毎に異なることなどにより、3か月平年値等が各月の平年値から求めた値と一致しないことがあります。

(2) 1981～2010年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

要素	予報対象地域	4月	5月	6月	4月～6月
気温平年差()	東北地方	-0.4 ~ +0.5	-0.3 ~ +0.5	-0.6 ~ +0.5	-0.2 ~ +0.4
	東北日本海側	-0.4 ~ +0.3	-0.1 ~ +0.4	-0.5 ~ +0.5	-0.2 ~ +0.3
	東北太平洋側	-0.2 ~ +0.5	-0.4 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.5	-0.2 ~ +0.4
降水量平年比(%)	東北地方	88 ~ 115	86 ~ 117	85 ~ 113	89 ~ 109
	東北日本海側	89 ~ 115	83 ~ 109	77 ~ 110	91 ~ 108
	東北太平洋側	81 ~ 118	83 ~ 115	90 ~ 110	94 ~ 110
日照時間平年比(%)	東北地方	94 ~ 106	95 ~ 104	96 ~ 107	96 ~ 103
	東北日本海側	94 ~ 107	96 ~ 102	95 ~ 106	95 ~ 104
	東北太平洋側	95 ~ 105	95 ~ 105	97 ~ 108	96 ~ 102

(3) 接近する台風の平年値

	4月	5月	6月
東北地方	0.0	0.0	0.1

<参考資料(利用上の注意)>

(1) 気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981～2010年の30年間ににおける各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。

(2) 予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。

(3) 晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。

東北地方 3か月予報解説資料（4～6月）

平成24年3月22日 仙台管区気象台

1. 向こう3か月の確率予報の特徴

各階級の確率の偏りが小さい場合は記述していない。

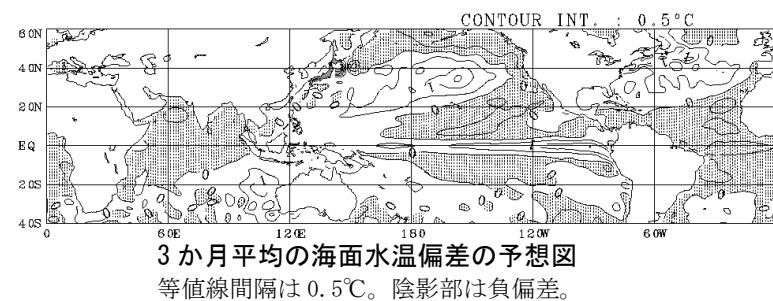
4～6月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
4月	
5月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。
6月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

2. 暖候期予報の見直しについて

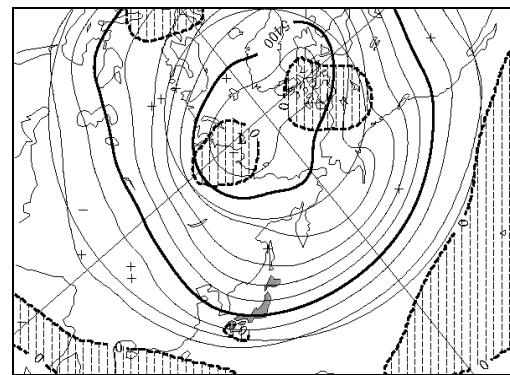
最近の天候経過と新しい予測資料をふまえ暖候期の天候について検討しましたが、2月23日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

3. 数値予報による海洋と大気の流れの予想

海面水温(上図)は、太平洋西部では平年より高く、太平洋中部から東部にかけては赤道域を除き平年より低い。インド洋では南東部を除き平年より低い。ラニーニャ現象は終息したとみられ、ラニーニャ現象時のパターンは徐々に弱まる見込み。夏にはエルニーニョ現象が発生する可能性もあるが、不確定性が大きく、平年程度となる可能性が最も高い。



熱帶の対流活動(図略)は、フィリピンの東からインドネシアの東にかけての西太平洋で平年より活発、インド洋西部からアフリカ大陸にかけて平年より不活発となる見込み。
500hPa高度(中図)は、日本付近を含む中緯度帯は平年より高度が高く、暖かい空気におおわれやすい。東北地方の3か月平均気温は高温傾向が予想される。日本付近への太平洋高気圧の張り出しやオホーツク海高気圧の影響は平年程度と見込む。

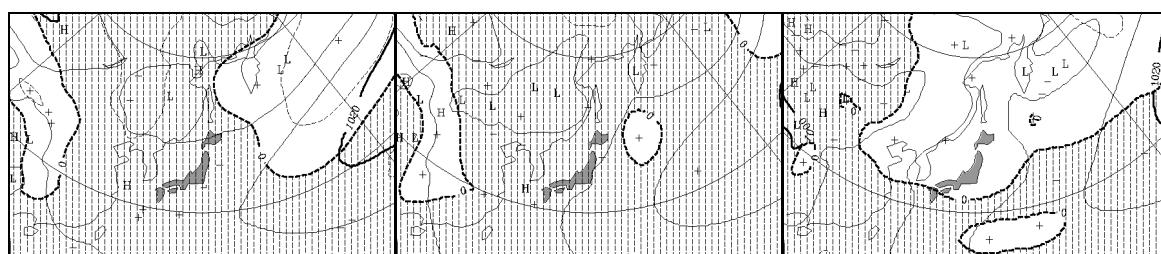


月別の予想(下図)

4月：高気圧と低気圧が交互に通り天気は数日の周期で変わる。東北太平洋側では平年と同様に晴れの日が多い見込み。

5月：高気圧と低気圧が交互に通り天気は数日の周期で変わる。高温傾向が予想される。

6月：低気圧や前線の影響で、東北地方は平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。高温傾向が予想される。



4. 最近の天候経過

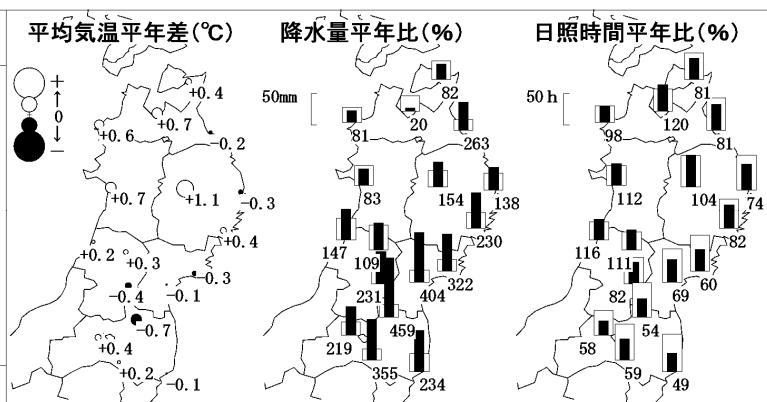
3月上旬：この期間、低気圧や前線の影響で曇りや雪または雨の日が多くたが、期間のはじめは高気圧におおわれて晴れの日があった。2日は本州南岸を東進した低気圧の影響で宮城県と福島県で大雪となったところがあった。5日から6日にかけては低気圧が発達しながら三陸沖を北東進した影響で、東北太平洋側を中心に大雪や大雨となった。

平均気温は東北地方で平年並。降水量は東北北部で多く、東北南部でかなり多い。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側でかなり少ない。

2012年 3月【上旬】

地 域	平均気温 平年差°C	降水量 平年比%	日照時間 平年比%
東北地方	+0.2(0)	208(++)	83(-)
日本海側	+0.4(0)	127(+)	100(0)
太平洋側	0.0(0)	264(++)	71(-)
東北北部	+0.4(0)	131(+)	94(-)
東北南部	-0.1(0)	276(++)	73(-)

()内は階級
+ : 高(多) ++ : かなり高(多)
0 : 平年並
- : 低(少) — : かなり低(少)
図中白四角は平年値、黒四角は実況値



3月上旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

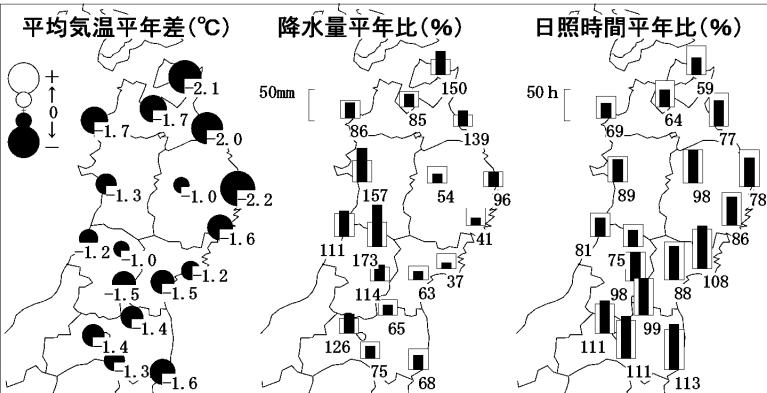
3月中旬：この期間、低気圧や気圧の谷の影響で曇りや雪または雨の日が多くたが、期間の中頃は高気圧におおわれて晴れの日があった。12日は三陸沖を北東進した低気圧と日本海を東進した低気圧の影響で、青森県、岩手県、山形県、福島県で大雪となったところがあった。13日と19日から20日にかけては寒気の影響で、東北日本海側で大雪となったところがあった。

平均気温は東北北部でかなり低く、東北南部で低い。降水量は東北地方で平年並。日照時間は東北北部で少なく、東北南部で平年並。

2012年 3月【中旬】

地 域	平均気温 平年差°C	降水量 平年比%	日照時間 平年比%
東北地方	-1.5(-)	96(0)	88(-)
日本海側	-1.4(-)	122(0)	84(-)
太平洋側	-1.6(-)	79(0)	92(-)
東北北部	-1.7(-)	101(0)	78(-)
東北南部	-1.3(-)	92(0)	98(0)

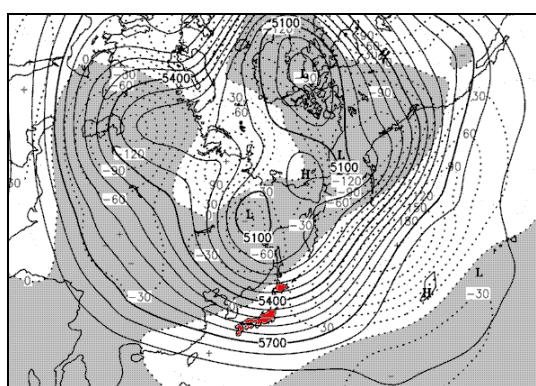
()内は階級
+ : 高(多) ++ : かなり高(多)
0 : 平年並
- : 低(少) — : かなり低(少)
図中白四角は平年値、黒四角は実況値



3月中旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差（比）

5. 今月の循環場の特徴

3月(20日まで)：500hPa高度は、北太平洋で気圧の尾根が発達し顕著な正偏差となり、日本付近は正偏差域に広くおおわれた。一方、シベリアには極渦があり、オホーツク海付近から中国東北区にかけて気圧の谷となった。東北地方は、低気圧の影響を受けやすく、曇りや雪または雨の日が多くた。



3月1日～20日の平均500hPa高度
実線は高度（間隔60m）、点線は偏差（間隔30m）。
陰影部は負偏差。

＜参考資料＞

平年の天気出現日数（日）

	青 森		秋 田		盛 岡		仙 台		山 形		福 島	
	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水	晴れ	降水
4月	17.2	9.4	16.0	11.3	16.6	10.5	18.0	8.0	16.6	9.1	18.2	7.4
5月	17.4	9.7	16.1	11.0	16.3	10.3	16.2	9.0	16.9	9.0	16.6	8.1
6月	14.7	8.2	14.7	9.9	13.0	9.3	11.3	10.7	13.2	9.7	11.3	10.3

晴れ日数は「日照率40%以上の日数」、降水日数は「日降水量1mm以上の日数」。